

神根東サッカー少年団



子供と一緒にサッカーを楽しめるのは
実は小学生時代の今だけ！

神根東サッカー少年団は、川口市でもっとも歴史のある少年サッカークラブで、Jリーガー3名を輩出するなど、サッカー王国 埼玉の中でも歴史と伝統のあるサッカークラブです。

★ 活動 ★ 場所 神根東小学校 グランド

曜日 土・日 曜日 練習、公式戦、各種大会

火・水・木 曜日 ナイター練習、特別練習(高学年)

★ 費用 ★ 1,500 円/月(3 年生以下)、2,000 円/月(4 年生以上)、1,000 円/月(未就学児)

ユニフォームレンタル(500 円/年 4 回)、保険、登録料など

★ 募集 ★ 小学生、未就学児(年中～)、女の子も大歓迎です。女の子の場合は川口市少年サッカー連盟の女子選手育成プログラムにも参加しながら技術を磨いていきます。

神根東小、木曾呂小、慈林小、神根小、差間小、戸塚南小、根岸小、桜町小、里小 など
神根～安行エリアの小学生が参加しています。

★★★ お問い合わせ ★★★

タイトルに「〇〇小 小 1 荒井」などと学年と名前を入れて、メールを送ってください。

体験入団の日程をご案内します。(メールアドレスは少年団のご案内以外には使用しません)

詳細はホームページまで: 神根東で検索 メール: info@kaminehigashi.sakura.ne.jp



● 小学生のスポーツ、いつ頃 始めればいいのか？

5、6 歳から 8 歳頃にかけて「プレ・ゴールデンエイジ」(この年齢段階の子供たちには人間の成長のなかで一度だけ訪れる神経系の発達が著しくみられる時期です)、

9 歳から 12 歳にかけては「ゴールデンエイジ」(この時期にスポーツにかかわる多くの動きが覚えられ、この時期に覚えた動きは一生忘れる事がないと言われています)と呼ばれ、

それぞれの年齢はスポーツのための基礎作りから、様々な技術を獲得する最も重要な時期と言われています。

低学年で多少運動が苦手な子供でも、少年団に入って練習しているとAチームに参加する頃(5~6年生)には、りっぱに学年の中心選手に成長しています。

サッカーの場合は早めに練習に参加する事で、中学生~プロで必要な技術を習得していきます。

低学年の子供達は自分の意見があるようで、友達や周りの雰囲気にならされている場合がほとんどです。その子の将来の為に早めに定期的に運動をする習慣を付けさせてあげてください。

大宮アルディージャ(ジュニア)に移籍した2人も小学校入学前から練習に参加していました。

ゴルフの石川遼選手も小学生時代はサッカークラブに所属していたそうです。



● 神根東サッカー少年団 ってどうなんですか？

川口市にサッカー少年団は現在 20 チームありますが、最も歴史あるサッカーチームで

50 年の歴史があります。**神根東小、木曾呂小、差間小、慈林小、神根小、根岸小、**

戸塚南小、桜町小、里小 など神根~安行エリアの小学生が参加しています。

今は人数も少なく、とても和みやすい雰囲気のチームです。



● 練習環境はどうですか？

主な練習場所の**神根東小グランド**は、市内の小学校の中で最大のサッカー場面積を持ち、

夜間照明設備、散水設備を併せ持った恵まれた環境です。

● 指導者は充実していますか？

現在、10 名の監督、コーチが在籍し、その年代ごとの育成方針、習得目標を掲げ取り組んでいます。

技術+戦術+人間性を重視し、子供たちの個性を伸ばす指導方針です。

● 「少年団」とは、スポーツクラブとは違うのですか？

スポーツ少年団とはボランティアスタッフによって運営されている組織で、利益を得ることを目的としていません。

ここがスポーツクラブとは大きく違うところで、かかる費用も、会費 1,500 円/月(3年生以下)など必要最低限です。

また、サッカーというスポーツを通じての人間形成や心身の向上、社会への貢献なども目標としており、次世代のリーダーを育成する組織となります。

● 他との掛け持ちは OK ですか？

スイミングスクール、空手道場、学習塾、他のサッカースクール(幼稚園のスクールやクーバーなど)等々との掛け持ちをしている子がほとんどです。(活動の中心は週末になるため)

神根東サッカー少年団は日本サッカー協会(JFA)所属の正式な組織ですので、JFA にメンバー登録されます。その意味では高学年になれば他チームからは公式戦には出られません。

